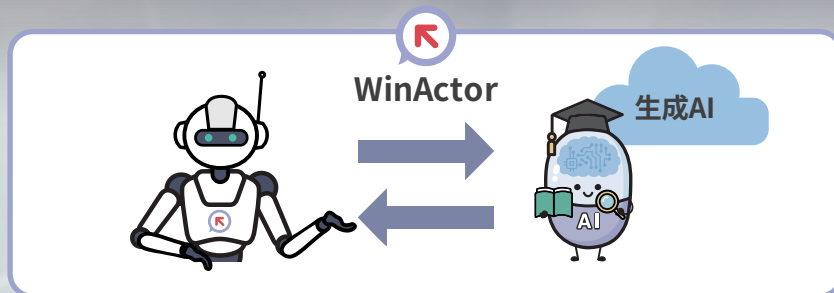




# AI連携ライセンス

## AIとRPAで 業務効率化の新しいステージへ

生成 AI がすぐに使える 共有型の “AI 連携ライセンス” が登場！



### ✓ 生成 AI との連携により、業務自動化の幅が広がります

WinActor は生成 AI と連携することで、より幅広い業務に対応可能になりました。

- ・これまで自動化が難しかった業務にも生成 AI の“判断”を取り込むことができます。
- ・ご利用にあたって生成 AI の契約手続きが不要なため、PoC や本格導入までスピーディーに実施できます。
- ・これらの生成 AI 連携機能は期間限定で無制限利用可能です（2026 年 9 月まで）。

### ✓ 1 ライセンスを複数の PC で活用できます

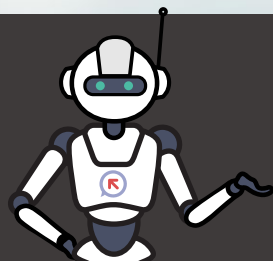
ライセンスは社内で共有できる仕組みで、部署・拠点を超えて誰でも使用できます。

使いたい人が順番に使えるため、ライセンスを無駄なく活用できます。

トライアルで効果をお試しいただけます。

導入のご相談やデモは、お気軽にお問い合わせください。

詳細は  
裏面へ

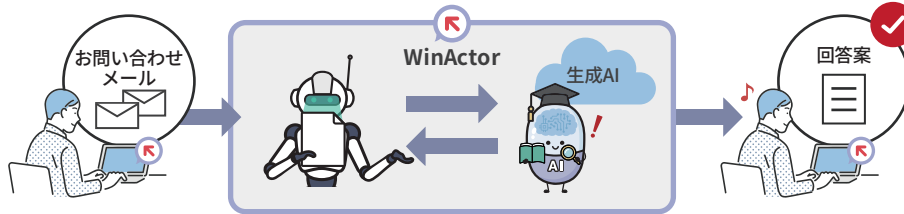


シナリオ内に生成AIの**“判断”**を取り込むことができます。

生成AIで画像を認識し、**“画像内データの抽出”**を自動化できます。

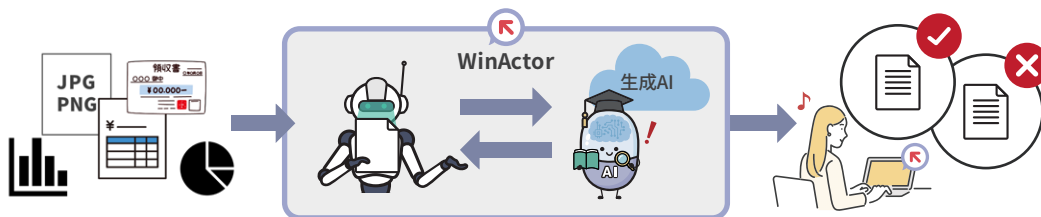
### テキスト業務の自動化 (生成AI活用)

- シナリオの中で生成AIと対話することで、問い合わせ回答案の作成、文章の要約、翻訳などを自動化できます。
- これまで人が行っていた情報整理・分析・文章作成を生成AIが代わりに行うことで、判断や工夫が必要だった業務もRPAで対応可能になります。



### 画像・帳票データ抽出の自動化 (生成AI活用)

- 生成AIを使って、画像や帳票に含まれる文字・項目を理解し、必要なデータを抽出できます。
- 抽出したデータをシステムへ転記したり、Excelに保存することで、画像を含む非定型業務も自動化できます。



AI連携ライセンスは**“みんなで共有”**できるライセンスです。

1つのライセンスを**“複数PCで共有可能”**です。

NTT-AT 管理サーバー



例) AI連携ライセンス (AL) を2ライセンス利用中の場合

2台まで同時利用可能

利用する端末は限定されません\*

\*利用予定の全ての端末に WinActor(AL) のインストールが必要です。

- \* AI連携ライセンスのご利用にあたっては、NTT-AT 管理サーバーへのインターネット接続 (HTTPS 通信) が必要です。
- \* 同時に使えるのは、契約ライセンス数までです。

WinActorの詳細やお問い合わせはこちらから

<https://winactor.biz/>

※ 文中の「WinActor」は管理統制ツール他 WinActor サポート製品群を含みます。

※ 記載された製品名等は、各社の商標または登録商標です。

※ 本パンフレット記載の内容は予告なく変更することがあります。(2026年4月現在)



製造元

NTT アドバンステクノロジー株式会社

アプリケーション・ビジネス本部 〒212-0014 神奈川県川崎市大宮町1310

WinActor 販売代理店